2016 年度 第 10 回 治験審査委員会 議事録概要 (HP)

	開催日	2017年1月5日(木) 16:10~16:	50	会均	場 B館2階会議室2		
議長	寺島 康博	議長(治験審査委員会委員長)が担当の治験	の議題	: 副委員長が譲	議長、副委員長不在時 : 治験事務局長が司会		
我这	中国 英语	治験責任医師、治験分担医師はその	関与する	議題: 副委員長が議長、副委員長不在時:治験事務局長が司会与する治験に関する事項の審議及び採決には参加できない。 【出席: ○、欠席: ×】			
		2016 年度 治験審査委員会 委	員【出	端:○、欠席:>	×]		
		医師(3名)			事務職員(3名)		
0	寺島 康博	糖尿病内分泌内科 部長·副院長(委員長)	0	野村 敏夫	社会医療法人宏潤会 事務局 事務局長		
0	伊藤 公人	血液·化学療法科 部長(副委員長)	0	松井 敏之	社会医療法人宏潤会 事務局 事務局次長		
0	渡邉 克隆	外科 医師	×	管 雅	社会医療法人宏潤会 事務局 事務局員		
看護師(1名)				薬剤師(2名)			
×	都築 智美	看護部長	0	田中 章郎	薬剤部 次長 (副部長)		
		専門外(2名)	0	松井 香奈枝	薬剤部 薬剤師		
0	後藤 泰彦	大同特殊鋼株式会社 法務室 副主席部員					
×	堀 靖弘	大同特殊鋼株式会社 総務部 副主席部員					
		治験事務局支援業務担当者(計3名:担当第	条件の る	y参加、審議には参加	加していない。)		
		新規治験に関す	る参加	嗜			

今後の IRB 予定について開催日書類提出期限 (到着日)開催場所2017年2月2日 (木曜日)16:00~2017年1月19日 (木曜日)B館2階 研修支援センター12017年3月2日 (木曜日)16:00~2017年2月16日 (木曜日)B館2階 研修支援センター1

2017年3月23日 (木曜日)

B館2階 研修支援センター1

16:00~

2017年4月6日 (木曜日)

1)治験

変更事項(7件)

CL	書類提出日	審議結果				承認		
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	COPD					
成分記号、一般名称、製品名		GSK2834425	治験依頼者	グラクソ・スミスクライン株式会社				
公開課題名	グラケソ・スミスクライン株式会社の依頼による COPD 患者を対象とした GSK2834425(フルチカゾンフランカルボン酸エステル/ウメクリジニウム/ビランテロール							
公開味返石	トリフェニル酢酸)の第Ⅲ相試験							
変更事項:左	変更事項:左記事項について審議を行った。							

CL	書類提出日		審議結果	承認			
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	COPD				
成分記号、	一般名称、製品名	PT010、PT003、PT009	治験依頼者	Pearl Therapeutics, Inc.			
公開課題名	公開課題名 Pearl Therapeutics, Inc.の依頼による COPD を対象とした PT010、 PT003、 PT009 および Symbicort® Turbuhaler®の第Ⅲ相試験						
変更事項:左	記事項について審議を行		•		•		

CL	書類提出日	2016/12/22			審議結果	承認	
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	活動性関節リ	ウマチ			
成分記号、一般名称、製品名 ASP015K			治験依頼者	アステラス製薬株式会社			
公開課題名	公開課題名 リウマチ患者を対象とした ASP015K 第Ⅲ相試験						
変更事項:左	記事項について審議を行	った。					

CL	書類提出日	2016/12/22			審議結果	承認		
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	インフルエンザ					
成分記号、	一般名称、製品名	S-033188	治験依頼者	塩野義製薬株式会社				
公開課題名	公開課題名 塩野義製薬株式会社の依頼によるインフルエンザ患者を対象とした S-033188 の第 3 相試験 (OwH)							
変更事項: 左	記事項について審議を行っ	た。						

CL	書類提出日	2016/12/22	審議結果	承認				
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	腎性貧血(C	KD:透析期·保存期)				
成分記号、	一般名称、製品名	TS-143	治験依頼者	大正製薬株式会社				
公開課題名	公開課題名 慢性腎臓病患者を対象とした臨床薬理試験							
変更事項: 左	記事項について審議を行っ	った。						

HP	HP 書類提出日 2016/12/22				審議結果	承認	
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	軽度アルツハイマー型認知症				
成分記号、	一般名称、製品名	LY3314814AV-45、 AV-1451、AV-45 synthesizer、 AV-1451 synthesizer	治験依頼者 日本イーライリリー株式会社				
公開課題名	日本イーライリリー株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症を対象とした LY3314814 の第Ⅲ相試験						
変更事項: 左	変更事項:左記事項について審議を行った。						

CL	書類提出日	2016/12/22			審議結果	承認	
開発の相	Phase II	対象疾患名(PhaseⅢの場合)					
成分記号、一般名称、製品名		MR13A9	治験依頼者	丸石製薬株式会社			
公開課題名	公開課題名 丸石製薬㈱の依頼による MR13A9 の第 II 相臨床試験						
変更事項: 左	変更事項: 左記事項について審議を行った。						

安全性情報(13 件)

CL	書類提出日	2016/12/22			審議結果	承認	
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	活動性関節リ	カマチ			
成分記号、一般名称、製品名 ASP01		ASP015K	治験依頼者	アステラス製薬株式会社			
公開課題名	公開課題名 リウマチ患者を対象とした ASP015K 第Ⅲ相試験						
被験者の安全	性に関わる資料:有害事象	報告に基づき、引き続き治験を実施す	「ることの妥当性に	ついて審議を行った。			

CL	書類提出日	2016/12/22			審議結果	承認	
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	活動性関節リ	活動性関節リウマチ			
成分記号、一般名称、製品名 ASP015K		ASP015K	治験依頼者	アステラス製薬株式会社			
公開課題名	公開課題名 リウマチ患者を対象とした ASP015K 継続投与試験						
被験者の安全	性に関わる資料: 有害事象	報告に基づき、引き続き治験を実施す	ることの妥当性に	ついて審議を行った。			

CL	書類提出日	2016/10/27、2016/11/9、2	2016/10/27、2016/11/9、2016/11/17 審議結果 承認			承認	
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	COPD				
成分記号	、一般名称、製品名	GSK2834425	治験依頼者	グラクソ・スミスクライン株式会社	t		
公開課題名	グラクソ・スミスクライン株式	グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による COPD 患者を対象とした GSK2834425(フルチカゾンフランカルボン酸エステル/ウメクリジニウム/ビランテロール					
公開課題句	トリフェニルで一般)の第Ⅲ相試験						
被験者の安全	被験者の安全性に関わる資料: 有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						

CL	書類提出日	2016/11/17	審議結果	承認				
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	COPD					
成分記号	、一般名称、製品名	PT010, PT003, PT009	治験依頼者	Pearl Therapeutics, Inc.				
公開課題名	公開課題名 Pearl Therapeutics, Inc.の依頼による COPD を対象とした PT010、 PT003、 PT009 および Symbicort® Turbuhaler®の第Ⅲ相試験							
被験者の安全	被験者の安全性に関わる資料: 有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。							

CL	書類提出日	2016/12/22			審議結果	承認		
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	高コレステロール	レ血症				
成分記号、一般名称、製品名		SAR236553	治験依頼者	サノフィ株式会社	ワィ株式会社			
公開課題名	公開課題名 高コレステロール血症患者を対象とした Alirocumab の第 3 相							
被験者の安全	被験者の安全性に関わる資料: 有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。							

HP	書類提出日	2016/12/22			審議結果	承認				
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	複雑性腹腔内	内感染症						
成分記号、一般名称、製品名		MK-7625A	治験依頼者	MSD 株式会社						
公開課題名	公開課題名 MSD 株式会社の依頼による複雑性腹腔内感染症患者を対象とした MK-7625A の第Ⅲ相試験									
被験者の安全	性に関わる資料: 有害事象	報告に基づき、引き続き治験を実施す	被験者の安全性に関わる資料: 有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。							

CL	書類提出日	2016/12/22	審議結果	承認				
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	活動性関節リウマチ					
成分記号、一般名称、製品名 BMS-188667SC			治験依頼者	土師 陽一郎				
公開課題名	公開課題名 ブリストル・マイヤーズ株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした第Ⅲ相試験							
被験者の安全	性に関わる資料:有害事象	報告に基づき、引き続き治験を実施す	することの妥当性に	ついて審議を行った。				

CL	書類提出日	2016/12/22			審議結果	承認		
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	慢性腎臓病に伴う貧血					
成分記号、一般名称、製品名 GSK1278863			治験依頼者	グラクソ・スミスクライン株式会社	t			
公開課題名	公開課題名 グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による保存期患者及び腹膜透析患者を対象とした GSK1278863 の第 III 相試験							
被験者の安全	被験者の安全性に関わる資料: 有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。							

CL	書類提出日	2016/12/22	2016/12/22			承認		
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	慢性腎臓病に伴う貧血					
成分記号、一般名称、製品名 GSK1278863			治験依頼者 グラクソ・スミスクライン株式会社					
公開課題名	公開課題名 グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による ESA 非使用の血液透析患者を対象とした GSK1278863 の第 III 相試験							
被験者の安全	被験者の安全性に関わる資料: 有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。							

CL	書類提出日	2016/11/17			審議結果	承認		
開発の相	Phase II	対象疾患名(PhaseⅢの場合)						
成分記号、一般名称、製品名 BMS-188667SC			治験依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ				
公開課題名	公開課題名 ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による BMS-986142 の第 II 相試験							
被験者の多	全性に関わる資料: 有害事	象報告に基づき、引き続き治験を実施す	することの妥当性は	こついて審議を行った。				

HP	書類提出日	2016/12/22			審議結果	承認		
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	心血管系疾患	を有する患者				
成分記号、一般名称、製品名 Evolocumab(AMG 145)			治験依頼者	アステラス・アムジェン・バイオファ	ーマ株式会社			
公開課題名	公開課題名 アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による脂質異常症患者を対象とした AMG145(エボロクマブ)の第Ⅲ相試験							
被験者の安全	被験者の安全性に関わる資料: 有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。							

HP	書類提出日	2016/12/22	2016/12/22			承認		
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	塞栓源を特定	できない塞栓性脳卒中(ESUS)	発症後間もない患	渚		
成分記号	、一般名称、製品名	BAY 59-7939	治験依頼者	バイエル薬品株式会社				
	塞栓源を特定できない塞栓性脳卒中(ESUS)発症後間もない患者を対象とする再発性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制におけるリバーロキサバン							
公開課題名	(15 mg 1日1回投与)のアスピリン(100 mg)に対するマ	有用性を検討する	3多施設共同、無作為化、二重管	ī検、ダブルダミー、 夏	ミ薬対照、イベント主		
	導型、第Ⅲ相優越性試験(NAVIGATE ESUS)							
被験者の安全	性に関わる資料・有害事象	報告に基づき、引き続き治験を実施す	ることの妥当性は	こついて審議を行った。				

HP	書類提出日	2016/12/22			審議結果	承認	
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	軽度アルツハイ	マー型認知症			
		LY3314814AV-45、					
战公≕□□	·、一般名称、製品名	AV-1451、AV-45	治験依頼者	 日本イーライリリー株式会社			
ص عو الريم	7、7次合伙、表现合	synthesizer.		ロ本イーフィック一体式云紅			
		AV-1451 synthesizer					
公開課題名	公開課題名 日本イーライリリー株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症を対象とした LY3314814 の第Ⅲ相試験						
被験者の安全	性に関わる資料: 有害事象	報告に基づき、引き続き治験を実施す	ることの妥当性の	こついて審議を行った。			

当院からの有害事象報告(1 症例 3 報告)

	書類提出日	2016/12/27			審議結果	承認		
	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	慢性腎臓病に伴う貧血					
成分記号、一般名称、製品名 GSK1278863			治験依頼者	グラクソ・スミスクライン株式会社				
公開課題名	公開課題名 グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による保存期患者及び腹膜透析患者を対象とした GSK1278863 の第 III 相試験							
重篤な有害事	直篤な有害事象に関する報告 :重篤な有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。							

治験終了報告(3 件)

HP	書類提出日	2016/12/22	016/12/22				報告事項
開発の相	Phase I I/ I II	対象疾患名(PhaseIIIの場合) 活動性関節リウマチ					
成分記号、一般名称、製品名		Sarilumab		治験依頼者 サノフィ株式会社			
診療科	膠原病・リウマチ内科	治験責任医師	土師 陽一郎				
公開課題名	中等度~重度の日本人活	中等度~重度の日本人活動性関節リウマチ患者を対象とした SAR153191 の第 Ⅱ/Ⅲ相試験					
治験結果の概要等	治験結果の概略等について	台験結果の概略等についての報告に基づき、特に問題がないことを確認した上で、終了することについて報告を受けた。					

HP	書類提出日	2016/12/22	016/12/22				報告事項	
開発の相	Phase I I/ I I	対象疾患名(Ph	aseⅢの場合)	活動性関節リ	ウマチ			
成分記号、一般名称、製品名 Sariluma		Sarilumab		治験依頼者	サノフィ株式会社			
診療科	膠原病・リウマチ内科	治験責任医師	土師 陽一郎					
公開課題名	日本人の活動性関節リウマ	日本人の活動性関節リウマチ患者を対象とした SAR153191 の第Ⅲ相試験						
治験結果の概要等	治験結果の概略等について	結果の概略等についての報告に基づき、特に問題がないことを確認した上で、終了することについて報告を受けた。						

CL	書類提出日	2016/12/22		審議結果	報告事項		
開発の相	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ	の場合)	シェーグレン症化	戻 群		
成分記号、一	般名称、製品名	KCT-0809		治験依頼者	キッセイ薬品工業株式	会社	
診療科	診療科 眼科、膠原病・リウマチ 治験責任医師 髙瀨 範						

	内科	
公開課題名	KCT-0809 のシェーグレン	症候群に伴うドライアイ患者を対象とした第 III 相検証試験
治験結果の概要等	治験結果の概略等についる	ての報告に基づき、特に問題がないことを確認した上で、終了することについて報告を受けた。

【新規】【医療用医薬品】製造販売後調査(2件)

R-P35	書類提出日	2016/12/5	依頼者	ブリストル・マ	イヤーズ スクイブ株式会社	審議結果	承認
薬品·器具名	エムプリシティ®点	滴静注用 300mg⋅400	Omg				
実施症例数	3 症例(1 症例)	2 報告)		実施期間	2017年1月6日~2020年8	月31日	
課題名	エムプリシティ®点	商静注用300mg·400m	ng 特定使用成績	澗			

R-P36	書類提出日 2017/1/5 依頼者			小野薬品工	業株式会社	審議結果	承認			
薬品·器具名	オプジーボ点滴静	注								
実施症例数	2 症例(1 症例 2	2 報告)		実施期間	2017年1月6日~2019年1	2月31日				
課題名	オプジーボ特定使用	オプジーボ特定使用成績調査【再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫】								

【変更】【医療用医薬品】製造販売後調査(2件)

R-P17	書類提出日	2016/12/26	依頼者	田辺三菱製	薬株式会社	審議結果	承認
薬品·器具名	イムセラカプセル 0	.5mg					
実施症例数	数 1症例				2015年12月4日~2016年	12月31日	
課題名	イムセラカプセル0.5	img (多発性硬化症)	使用成績調査	•			

R-P10	書類提出日 2016/12/26 依頼者		ファイザー株式会社		審議結果	承認	
薬品·器具名	ゼルヤンツ錠						
実施症例数	10 症例			実施期間	2015年9月4日~2019年1	2月31日	
課題名	ゼルヤンツ錠5mg st	特定使用成績調査(全	例調査)				·

副作用報告(1 件)

ADR: Highly Probable(>8), Probable($5\sim8$), Possible($1\sim4$), Doubtful(<1). **DIPS**:Highly Probable(>8), Probable($5\sim8$), Possible($2\sim4$), Doubtful(<2)

P-AE10	書類提出日	2016/12/22		審議結果	承認		
成分記号、一	一般名称、製品名	オプジーボ点滴請	浄注	会社名	小野薬品工業株式会社	t	
診療科	呼吸器内科	報告医師	加藤 研				
副作用報告	副作用について報告した	-0					